

常磐病院 臨床研修センター

今年度も3名の初期研修医が入職しました！

2025年3月に、初期研修医2期生が卒業。本年度も昨年に引き続き3名の初期研修医を受け入れ、総勢6名となりました。一人ひとりがどんな医師を目指しているかなど、今回は3名の初期研修医を中心にご紹介いたします。

初期研修医の
金田 侑大 です

初期研修医の
内 悠奈 です

初期研修医の
梁 成準 です



臨床研修センター長
尾崎章彦 医師

今年も4月を迎え、新たな初期研修医を受け入れる時期となりました。初期研修医として、私は毎年、研修医の入職時にいくつかの重要事項についてお話をしています。

一つ目は、ますます厳しさを増す医療環境についてです。特に昨年の診療報酬改定以降、医療機関の経営状況は一段と厳しくなっています。このような状況下では、経営側から「病院の収益や経営に貢献できる医師かどうか」という視点がより重視されるようになっていきます。

私が考える真に価値ある医師に必要な要素は複数あります。専門的スキルや知識の習得は基本ですが、それに加えて三つの「志」が重要です。すなわち、医療全般に貢献しようとする「医療への志」、組織の発展に寄与する「所属組織へのロイヤリティー」、そして地域医療を支える「地域社会への愛着」です。

二つ目は、周囲への感謝を忘れないことです。私自身、ときわ会で働くにあたって、理事長である常盤峻士医師に深く感謝しています。これは、入職後に様々な成長の機会を与えていただいたからです。

ときわ会は、常盤理事長が1982年にいわき市に設立し、職員を大切にすると理念と医療・介護分野への積極的な投資によって、一代でここまで大きく

臨床研修センター長 尾崎章彦 医師

INTERVIEW

01

成長させた組織です。そのベンチャースピリットあふれる常盤会長のもとで、私は乳腺診療の専門医として活動するチャンスや臨床研修プログラムを立ち上げる機会をいただきました。さらに、臨床研修の実現にあたっては、福島県内外の多くの方々からサポートをいただきました。相馬市の立谷秀清市長や福島県立医科大学の竹之下誠一理事長をはじめとする方々の後押しがあったからこそ、今の研修体制があります。

研修医には、このような人と人との繋がりがあって自分たちがここで働いているということを感じてほしい、感謝の気持ちを込めて仕事に取り組んでいただきたいと考えています。

三つ目は、研修医としての心構えについてです。近年、当院の研修プログラムが、医学生の間で人気が高まっていることを実感しています。その魅力の一つとして、研修医に有利な研修体制にあります。例えば、当院では研修制度が許す限り、長期間にわたる外部病院での研修を認めており、その期間は2年間の研修期間のうち1年以上に及びます。その際の給与、交通費、滞在費なども当院が負担しています。これは病院側としても将来の医師確保を見込んだ投資ですが、研修医の皆さんには、この機会を単に自分が享受するだけでなく、価値ある形でときわ会のブランドを高めるような活用していただきたいと考えています。なぜならば、研修医の皆さんがこのような意識を持たなければ、この研修制度自体の継続が難しくなるからです。

研修医の皆さんには、これらの考えを十分理解していただき、研修医同士が互いに切磋琢磨し、高め合って欲しいと願っています。

ときわ会常磐病院では、地域の医療施設・介護施設との連携を強化するため、当院の最新の医療情報を定期的にお知らせしております。



公益財団法人

ときわ会
TOKIWAKAI GROUP

常磐病院
Jyoban Hospital



「次は東海地震がくるぞ」と慌てふためく報道を見て、自分も何かしなければと、社会科研究部の部長として三重での津波調査や文化祭でのモデル展示などを行っていました。以来、震災からの立ち直りはずっと私のテーマでした。今でも常磐病院の隣の公園には線量計が設置されています。この地域の

02

INTERVIEW

医師 奈大準
医師 悠成
内田 金梁
研修医 初期研修
研修医 初期研修

Q 数ある基幹型臨床研修施設の中から「常磐病院」を選んだ理由は何だったのでしょうか？

金田 私が中学2年生の頃、東日本大震災が起こりました。当時愛知にいた私はすごい揺れたなあとは思いつつも、その意味するところを完全には分かってい

Q 院内や医局の雰囲気・印象はいかがですか？

梁 皆さんとても優しく明るい雰囲気でした。職員食堂もとても美味しく入職してから3kgは体重が増えました。非常に居心地の良い職場です。
内 規模が比較的小さいこともあり、とてもアットホームな雰囲気だと思っています。上級医の先生方も熱心に指導して下さい、質問もしやすい環境です。2年次の研修医の先生方も優しく親切に教えて下さり、ありがたい限りです。また職員の方々も日々サポートして下さい、心強い限りです。研修医室も整っており福利厚生も厚く、とても快適に研修させていただける環境に感謝しております。

内 見学や実習で伺わせて頂く中で、職員の方々の明るさがとても印象に残ったのが理由の一つです。さらに福島県初のダヴィンチ導入や基礎研究のための研究所の併設など、先進的で積極的な取り組みが多岐にわたって行われている点も魅力的でした。

人々が抱える悩みを一緒に悩める医者になろう。そんな思いで常磐病院にきました。
梁 私は泌尿器科医を志しています。常磐病院では県内有数の泌尿器科症例を有していらっしゃる、多くのことを学べると思います。常磐病院を志望いたしました。また常磐病院では多くの手技を積極的に行わせていただくと伺っており、より実践的な学びができる点にも魅力を感じました。

TOPIX



いわき市長への表敬訪問をおこないました

2025年4月24日、初期研修医5名が、新村院長、尾崎臨床研修センター長とともにいわき市長への表敬訪問をおこないました。

常磐病院では、昨年に続き、今年度も3名の枠に対して3名が入職。福島県いわき市は、医師不足が課題となっております。ときわ会常磐病院では、今後も若い医師を積極的に採用・育成し、地域医療の充実のために尽力してまいります。

金田 院内の雰囲気は良いと思います。困ったときはすぐ電話を掛けやすい環境ですし、宿舎も側にあるので勉強もしやすいです。
Q 今後の抱負や目指す医師像について教えてください。
内 初期研修医としての2年間は、医師としての基礎を築く重要な期間ですので、幅広く積極的に学び、経験を積んでいきたいと考えています。患者様お一人お一人に丁寧に向き合いその中で多くを学び成長していければと思います。
金田 私は将来、臨床医として「顔が見える公衆衛生」を実践

できる医師を志しています。薬や治療で病気と向き合うこと、有病率やリスクを疫学的視点で捉え、啓発・予防につなげること。仲間と共に活動する中で、出会った人々や地域に少しでもプラスの影響を与えられるような人物になりたいです。
梁 私は泌尿器科の中でも特にロボット支援下手術も行うことができます。医師を目指して、そのために多くの知識と技術を身に付けていきたいです。また技術的な面に限らず患者様の心に寄り添えるような人になりたいと考えています。



公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00
〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地
TEL:0246-81-5522 / FAX:0246-81-5577

ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようお願いいたします。